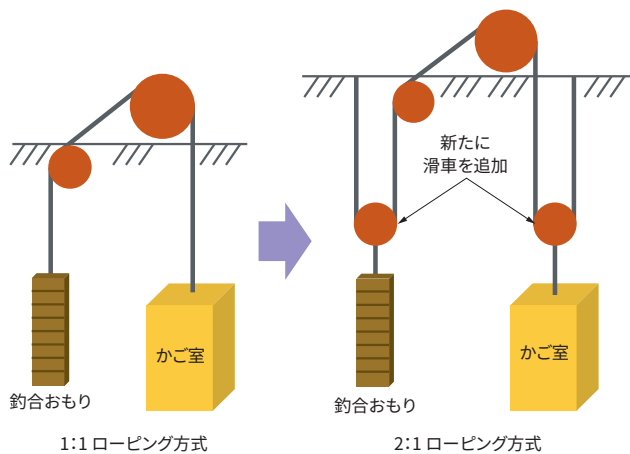


■ 中国市場向けエレベーターのコストを抑えたリニューアル機種



1:1ローピング方式
2:1ローピング方式
リニューアル向けエレベーターのローピング方式の変更
Change in type of roping for renewal of elevators in Chinese market

中国のエレベーター市場は、都市化の進展が著しい新設市場が主流であるが、社会環境に変化が見え、過去に設置したエレベーターについても、最新の法規に準拠して安全性が強化されたエレベーターに更新する需要が増加してきた。その変化を踏まえ、納入後10年以上経過した約3万台の既設エレベーターを対象とした、中国市場向けリニューアル機種を商品化した。

我が国と中国の市場の大きな違いは市場価格である。エレベーター機器のコストと既設撤去・据付工事のコストを分析し、既設の1:1ローピング方式から2:1ローピング方式に変更する方法を選択した。工事工数では不利になるが、価格競争力のある機器を採用してトータルコストを抑え、既設の普及型10機種に適用可能で、最新の法規に準拠したリニューアル機種を、市場に見合った価格で実現した。

これからも、最新技術を取り入れた新設市場向け製品とともに、リニューアル向けに最適化した商品・サービスを積極的に市場に投入していく。

東芝エレベータ(株)

■ 工事期間を短縮した国内向けエレベーターのリニューアル製品

かご内操作盤



抗菌凸文字ボタン

操作盤のボタンは凸文字形状により目の不自由な方に配慮し、抗菌加工を施した。

リニューアル向けエレベーターにおけるかご内操作盤の変更
Replacement of car operation panel for renewal of elevators in Japanese market

エレベーターは、定期的かつ適切なメンテナンスによって性能を維持しながら、経年劣化により性能限界を迎える。税法上の償却耐用年数は17年、主要機器の耐用年数は約20年である。我が国では、近年多数のエレベーターがリニューアル時期を迎えており、リニューアル実施台数は年々増加している。交換用部品の供給時期を心配せず、安心して利用できるよう、顧客にはリニューアルを推奨しているが、工事期間中はエレベーターが使えず、利用者の負担になる。

そこで、リニューアル工事での交換を、制御盤や、操作盤、モーター(電動機)などの主要機器に絞る、工事期間を短縮したエレベーターのリニューアル向け製品を商品化した。従来の工法では工期が5~7日必要であったが、終日利用停止2日及び前後の作業時間だけ停止1.5日として、40%短縮した。また、既設で巻上機ブレーキが一重構造であったものは、二重構造に交換することで安全性を強化した。

これらにより、より安心して利用できるエレベーターへのリニューアルを、短工期で実現する。

東芝エレベータ(株)